

I 実践

1 研究主題

一人ひとりが人権尊重の自覚をもち、互いに認め合い助け合う児童の育成

2 主題設定の理由

本校の児童は明るく素直だが、友達関係において、自己中心的な言動によるトラブルも多く見られる。そこで、人権教育においては「自分を大切に、他人も大切に」をテーマに、一人一人が大切な存在であることを自覚するとともに、互いを認め合い、思いやりのある言動のとれる児童の育成をねらいとして本主題を設定した。

3 実践の内容と成果

(1) 内容

①人権に関する映画を活用した学習

(校内人権週間「なかよし週間」期間中に実施)

第1～3学年は「5等になりたい」、第4～6学年は「地球が動いた日」をそれぞれ鑑賞した。

「5等になりたい」は身体にハンディをもちながらも明るくたくましく生き抜く小学校3年生の女の子の話である。彼女の夢は「5等になる」ことであった。子どもたち、そして大人たちの心の成長を描いている。

「地球が動いた日」は1995年に神戸を襲った大地震の話である。中学受験を目指す小学6年生の剛が主人公である。家が崩壊し、クラスメイトも次々と亡くなっていく中、避難所で共に暮らす人々の心の痛み、被災者を救おうとするボランティアの励ましなど、人と人とのつながりの大切さを描いている。

②なかよし週間【平成25年12月9日(月)～13日(金)実施】

校内人権週間「なかよし週間」は、本校で8年間継続実施している。その期間、身近にいる友だちの存在を意識し、仲よく楽しく生活するためのポイントをチェックカードに提示して振り返らせ、互いに認め合い助け合うことの大切さや友だちのすばらしさについて考えながら生活するよい機会になっている。

③人権教室

10月、3年生2クラスを対象に人権教室が行われた。DVD「いじめはぜったい悪い」のDVDを見ていじめについて考える授業である。DVD鑑賞後、「いじめについて考えて見ましょう」と問いかけ、「いじめは悪い」ということを再確認した上で、自分が同じような立場になったらどうしたらよいか考え、答えを見つけていくというものである。

④道徳の実践

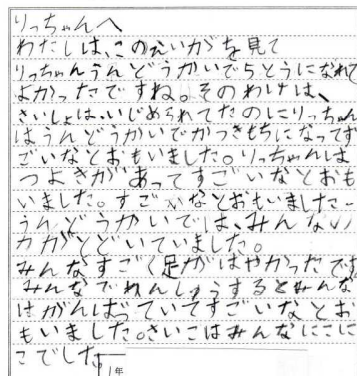
人権教室で行われた「いじめはぜったい悪い」の授業は、子どもたちにいじめについて深く考えさせることができる教材であったので、児童間のトラブルが多く見られる4年生2クラスでも行うことにした。法務局よりDVDを借り、教師が授業者となり道徳授業を行った。授業の中で、「いじめについて考えましょう」というワークシートに自分の考えを書かせた。

(2) 成果

- ・映画鑑賞では、2011年3月の東日本大震災と重ね合わせ、自分の生活を見直すきっかけとなった児童が多く見られたことがワークシートからみてとれた。
- ・「いじめは絶対悪い」のDVDを鑑賞した後、真剣に意見を交換することができた。「いじめられたら、『いやだ』とはっきり言うことが大切。」「いじめを見たら大人に知らせることが大切」「友達がいやな気持ちや悲しい気持ちになることはしてはいけない」などの意見が出され、友達関係を見直す場となった。
- ・「なかよし週間」では、友達の大切さや良さについて再確認できたと実感できる児童が多く見られた。

- 本校人権教育の目標や計画について職員の共通理解を図り、具体的な活動や指導について各学年の計画を立案することによって、より実践的な活動を展開する。
- 本校児童の実態を常に把握し、（生活振り返りシート・生活アンケート等）職員間での共通理解を図り、普段の生活や授業の中で、課題意識を持って指導に当たっていく。
- 「なかよし週間」については今後も継続して実施していきたいが、今後内容を検討していく必要がある。
- 人権教育に関する指導資料や視聴覚教材などについての情報を収集し、より有効な活用を図る。
- 「人権コーナー」を設置し、児童が日常的に人権学習に親しむ機会を提供できるようにし、人権感覚を育てる。
- 授業参観や懇談会などの機会に、人権に関する学習や話題を積極的に提供していき、家庭の理解を得る。

【5等になりたい】

[illegible]

「いぬいぬいぬいぬいぬいぬい」

4年

そして、これから、自分が同じようなことになるだろうと思ひますか？

最初は、さ、とたまて、いると思ひます。

でもこのDVDを見て、すぐ先生など大人の
人に相談して、いじめをなくしてくれ、と、
いいです。

どんなことがあっても、大人にしたらせて、
ほしいです。そしていじめは、命をうばう
ような、とても大変なことだとわかつた。

なかよし週間

12月9日(月) ~ 12月13日(金)

- ①「ともだちっていないなあ」「友がいて、すぐでいいよ! みんななかよく、まわらばすべしなよう。」
- ②「まだのいないところをさがして、声をかけよう。」
- ③「こまった。でもみんながいたら、声をかけてあげよう。」
- ④「こまったことやしんないねことがあったら、そうだなしよう。」

	(9 月)	(10 日)	(1 1 日)	(1 2 日)	(1 3 日)
ふりかえてみよう					
①元気が明るく生活できました。	○	○	○	○	○
②友だちとなかよくできました。	○	○	○	○	○
③友だちのいいところを見つけられました。	○	○	○	○	○
④人になんげにできませんでした。	○	○	○	○	○
⑤今日、がんばりをたくさんあげました。	○	○	○	○	○

▼ 1週間のふりかて、なにをつづきことを書きましょう。

はじめてたったつのでよかった。
です。 なかよし週間を思い出す時
には全部のこととばかりに思いました。
週間をはじめてから毎日楽しかったです。

なかなよし週間

12月9日(月) ~ 12月13日(金)

①「ともだちであいっしょ」を覚えて、すてきな歌をみんなよく、えがいてすごしましょう。

②教室のいいところをさがしているところを見つけてみましょう。

③こまっていたともだちがいた。声をかけあひまよう。

④こまっていたとやんしはなことがあったら、そうだしましよう。

(チェック よくできた ○ ままあまできた □ もうすごしん 〇)

ふりがかてつよう	9月 (月)	10日 (水)	11日 (木)	12日 (金)	13日 (金)
①元気が明るく生活できました。	○	〇	〇	〇	〇
②友だちとなかよくできました。	○	〇	〇	〇	〇
③教室のいいところを見つけてられました。	〇	〇	〇	〇	〇
④人にしんせつにできました。	〇	〇	〇	〇	〇
⑤今日、がんばったことがありました。	○	〇	〇	〇	〇

▼ 1週間をふりがかてつ、心にのこったことを書きましよう。

心かないことなになににゆよくでさることになひく
ました。なかなよし週間。なかなよし週間。なかなよし週間。
なかなよし週間。なかなよし週間。なかなよし週間。

